

昭和46年度 和歌山県文化賞

ほっ た しん かい
堀 田 真 快

住 所：和歌山県伊都郡高野町

出 身 地：大阪府東大阪布

生 年：明治23年

◎業績及び経歴

幼児より高野山に入山され、高野山中学校、高野山大学文学部を卒業。更に東京帝国大学文学部において美術史を専攻された後、大正12年高野山大学講師、高野山中学教諭に就任。以来子弟の教育に専念されると共に、古美術の研究を続けられ、昭和9年以來高野山霊宝館長、昭和32年高野山文化財保存会を設立して常務理事となり、近代的保存法の採用など文化財保護に尽瘁されている。特に戦後の混乱時に貴重な文化財の散逸防止に挺身された功績は大きく、昭和37年に藍綬褒章、昭和44年には銀盃を下賜されている。

また、その真摯な学究的態度と豊富な経験、強い責任感と高潔な人格は、403代真言宗管長、総本山金剛峯寺座主として宗門あげて敬仰の的になっており、県内は勿論全国的な講演会活動の他、漢籍、書道の研究、陶器、茶道にも造詣深く、巾広い文化活動を通じ全国的に深く心服されている。